

科目名 (Eng)		プログラミング基礎 (Basic Programming)							
担当教員		島村 浩							
対象学年等		学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		コミュニケーション情報学科	4	前期	必修	2	30	専門	B
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-3)・(B-4)・(D-2)・(D-3)・(D-5)								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)・5)								
	JABEE基準1(1)との対応：d-(3)・				JABEE必修科目				
授業の概要と方針		Basic言語を用いて、簡単なプログラムを作成・実行し、プログラミングの基本技術を習得する。							
到達目標		①基本制御構造を理解し、流れ図等で記述できること。 ②配列について理解し、簡単なプログラムが作成できること。							
授業計画									
	週	授業項目		理解すべき内容			準備学習		
前期	1	プログラミングの基礎(1)		ソフトウェアの種類、OSの種類、言語処理系			情報処理基礎の復習		
	2	プログラミングの基礎(2)		基本制御構造、データ構造			情報処理基礎の復習		
	3	アルゴリズムの基礎(1)		アルゴリズムの記述方法、流れ図			情報処理基礎の復習		
	4	アルゴリズムの基礎(2)		基本制御構造			情報処理基礎の復習		
	5	アルゴリズムの基礎(3)		順次（逐次）処理			情報処理基礎の復習		
	6	アルゴリズムの基礎(4)		分岐（選択）処理			情報処理基礎の復習		
	7	前期中間試験		授業時間中に50分間の試験を実施する。					
	8	アルゴリズムの基礎(5)		分岐（選択）処理			情報処理基礎の復習		
	9	アルゴリズムの基礎(6)		反復（繰り返し）処理			情報処理基礎の復習		
	10	アルゴリズムの基礎(7)		反復（繰り返し）処理			情報処理基礎の復習		
	11	アルゴリズムの基礎(8)		反復（繰り返し）処理			情報処理基礎の復習		
	12	アルゴリズムの基礎(9)		反復（繰り返し）処理			情報処理基礎の復習		
	13	データ構造の基礎(1)		1次元配列			情報処理基礎の復習		
	14	データ構造の基礎(2)		2次元配列			情報処理基礎の復習		
	15	データ構造の基礎(3)、まとめ		配列のまとめ、期末試験の解説					
試験について		前期期末試験は50分間の試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績70%、課題・レポート30%で評価する。							
教科書		エンジニアのためのプログラミング入門、－VB.NETによるプログラミングの基礎－、大槻正伸、電気書院							
参考書		実習 Visual Basic.NET ーだれでもわかるプログラマー、林直嗣、サイエンス社							
関連科目		プログラミング演習							
履修上の注意		自分の頭でよく考えて、実際に機械でやってみることが大事である。							